

「森里川海大好き！読本（仮称）」の作成について
～自然の中で輝く子どもたちを復活させるために～

1. 背景とねらい

- 昨年度実施した「つなげよう、支えよう森里川海」全国リレーフォーラムを通じて、参加者から、人と自然との関わりの希薄化や、特に子どもの自然体験の減少に対する懸念の声が多く聞かれた。
- 本来、子どもは自然の中での様々な経験を通して、学校や社会での複雑な人間関係のもとで生きていく術を学んでいくもの。
- 学校、家庭、社会といった様々な教育の現場で、子どもたちを指導する立場の教師や保護者、教育関係者に向け、
 - なぜ森里川海をつながりや子どもの自然体験が重要か
 - 人と自然の関わりはどうあるべきか
 を分かりやすくまとめた冊子を作成し、子どもの自然体験を充実させる一助とする。
- また、子どもたち向けにも、
 - 自然の中で遊ぶことのおもしろさや
 - 森里川海をつながりの大切さ
 をイラスト等を用いて分かりやすく解説した冊子を作成する。

2. 作成方針（案）

- 編集委員会を設置し、平成 28-29 年度の 2 か年度をかけて作成する。
- 冊子は文章編だけでなく、写真やイラストを織り交ぜ、読者がその内容を理解しやすい仕上げとする。子ども向けのものは、漫画も検討する。
- 成果物の 30 年度以降の普及方法については、編集委員会での議論を踏まえ、様々な選択肢を検討する。

3. スケジュール(案)

(平成 28 年度)

- ・ 9 月 7 日（水） 第 1 回委員会／問題意識の共有、作成主旨についてフリーディスカッション
- ・ 12～1 月 第 2 回委員会・現地開催／関係者からのヒアリング、内容のポイント、冊子構成等の検討

(平成 29 年度)

- ・ 7～8 月 第 3 回委員会／素案の提示
- ・ 11～12 月 第 4 回委員会・シンポジウム形式／現場関係者からの意見聴取
- ・ 2～3 月 第 5 回委員会／最終とりまとめ

(平成 30 年度)

- ・ 学校、関係機関等への普及、インターネット配信など